







アバスチン・mFOLFOX6療法を受けられる患者さんへ

お名前

様

担当医:

説明看護師:

月日 経過	治療前日	治療当日	2日目	3日目	4日目～退院
達成目標	・治療について理解できる ・副作用について理解できる	・チューブとインフューザポンプの取り扱いがわかる		・針の抜き方がわかる ・日常生活の注意点について理解できる	
治療・薬剤 (点滴・内服) 処置		吐き気止めとアバスチンとオキサリ プラチンとレボホリナートと5-FUを 点滴します。全部で3～4時間程か かります。 	最後に5FUをインフューザーポンプ で投与します。(46時間) アバスチン投与中は心電図モニ ターを装着します。	→ インフューザーポンプの中身がな くなったら、針を抜いて終了です。 針を抜く方法を練習します	
検査	採血がある場合があります 		吐き気止めの薬(デカドロン)を飲みます。 →		
活動・安静度	制限はありません 				
食事	食事制限はありません 				
清潔	シャワー浴できます 	治療当日にシャワー浴される場合は、点滴前に済ませてください インフューザーポンプでの投与中は下半身シャワー浴はできます			シャワー浴できます 
排泄	トイレに行けます				
患者様及び ご家族への 説明	医師及び薬剤師より治療内容 の説明があります		<ul style="list-style-type: none"> ・主な副作用には吐き気・吐く・食欲がなくなる・だるさ・アレルギー症状・白血球減少・下痢・しびれ・粘膜からの出血・血圧が高くなるなどがあります。 ・冷たい物に触れるとしびれを感じたり、冷たい飲み物を飲むとのが締めつけられる感じがすることがあります。 ・3～5日間程は冷たい食べ物・飲み物の摂取や冷たい水を触ったりしないようにしてください。 ・吐き気などの症状が現れた場合は、我慢せずに看護師にお知らせください。内服や注射で症状の軽減をはかります。 ・食欲がなくなって食事が十分に食べられない場合には、栄養士による相談が受けられます。 ・定期的にCVポート刺入部とインフューザーポンプを確認します。 ・外来化学療法室でできる抗がん剤治療なので、次回より外来通院で治療します。 ・退院前に外来化学療法室に見学に行きます。 ・高血圧になることがありますので、退院後も1日1回の血圧測定を推奨します。 ・手洗い・うがいをこころがけましょう。 